

わたでつくろう



かつどうのながれ

- I わたをしゅうかくしよう
- II わたをほぐそう
- III 糸をつくろう
- IV わたや糸でつくろう
- V 服やズボンをしらべよう



I わたをしゅうかくしよう

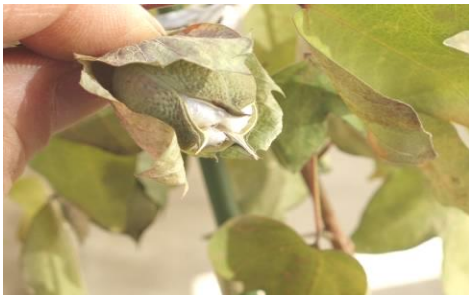
1. 花と実をかんさつしよう



ワタというしょくぶつは、あたたかいみなみアメリカがふるさとしてから、5月のはじめころにタネまきをします。アサガオのようなふた葉が出て、8月になるときゅうにせいちょうします。日本で育てられている「アジア綿(めん)」は、花や実が下向きにつきます。タネにつく「わた毛(げ)」は短(みじか)く、毛の数も少(すく)なめです。

2. 綿花(めんか)をしゅうかくしよう

実がわれたばかりのころ



綿花のかたまりが出てきたころ



※雨にあうとわた毛がよごれるので、わた毛が出てきたら早めにしゅうかくする。

綿花のかたまりが ほぐれたころ



しゅうかくした綿花



※しゅうかくしたわた毛は、2~3日ほしてからほぞんする。

☆綿花のできるようすがわかりましたか

II わたをほぐそう

1. わたからたねを取りのぞくー「ワタくり」ー



わた毛につつまれたタネ

実がわれると、たねをつつんでいる白いわた毛が出てきます。畑いちめん、白い花がさいたように見えるので、日本では、「綿花(めんか)」とよんでいます。

英語では、ワタの実のことを「コットン・ボール」といいます。



わた毛のねもとを引っばる



わた毛だけになったもの

2. わた毛をほぐすー「ワタうち」ー



「くし」や「ブラシ」をつかって、4～5回わた毛をほぐします。



ほぐしたわた毛を、うすく広げて、竹ひごなどにまきとります。

☆ 「ワタくり」と「ワタうち」の やりかたが わかりましたか。

III 糸をつくろう

1 指でよりをかける方法



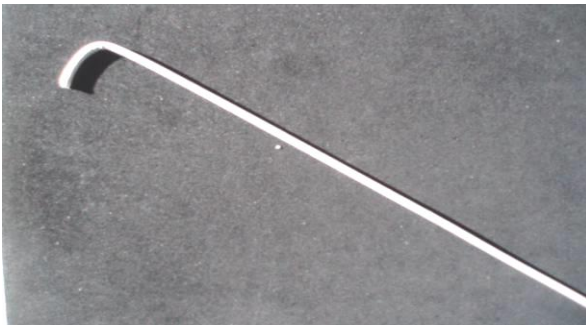
①わたを少し引き出す。

②親指(おやゆび)と人さし指(ゆび)で、強くはさんでひねる。

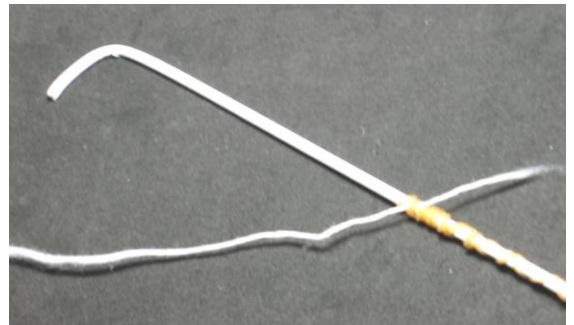
※親指をおしだし、人さし指を引くようにする。

2 はり金で よりをかける方法

①はり金のハンガーをペンチで切る。
※かどを3センチくらいのこす。



②わゴムをまいて、糸のはじをはさむ。
※はじめの糸は親指と人さし指でつくる



③はり金を、同じ方向に回し、糸によりをかける。



※よりをかけると、綿がしぜんに引き出される。

※よりをかけるほど、糸が強くなる。

※わたが、引き出されなので、強くにぎらないようにする。

☆糸のつむぎ方が わかりましたか

☆はり金を使って、じょうぶな糸が つくれえましたか。

IV わたや糸でつくろう

1. わたや糸で つくれそうなもの

①わたを中に入れたもの

②糸をあんだもの

③たて糸とよこ糸でおったもの



2. 自分がつくりたいものを考えよう

(1)完成(かんせい)したすがたを図をかいてみよう

わたや糸をつかって を 作ろう

2年()組 ()

◇1. 作るもの^{かんせいず}の完成図をかきましょう。

形、「たて」と「よこ」の長さ、色のつかい方などははっきりかきましょう。

◇2. 材料や道具^{ざいりょう、どうぐ}を考えましょう。

<材料>

<道具>

◇3. どんなじゅんばんで 作るか 考えましょう。

作る じゅんぴ → ① → ② → ③ → ④ → 完成・かたづけ

(2)作るときに必要な(ひつよう)となる道具(どうぐ)・材料(ざいりょう)

<道具>

- ・はさみ・布用(ぬのよう)ボンド
- ・わゴム ・ワニぐちクリップ
- ・はたおりき(先生がよい)

<材料>

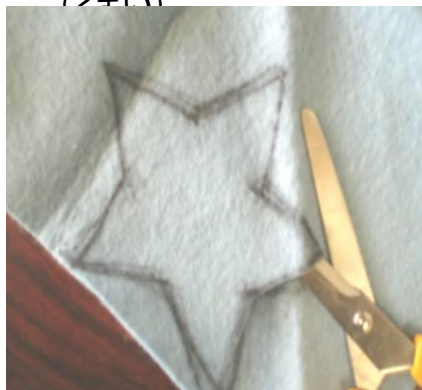
- ・わた(しのわた) ・つむいだ糸
- ・フェルト生地(きじ)・たこ糸
- ・色ししゅう糸 など

☆作りたいものを、考えることができましたか。

☆道具や材料、つくるじゅんじょを考えることができましたか。

3. 中にわたを入れた小物(こもの)のつくり方

①フェルト生地に、絵(え)をかき、はさみで切る。(2まい)



②すきまをのこし、2まいを布用ボンドではる。



③中に綿をつめて、すきまを布用ボンドではる。



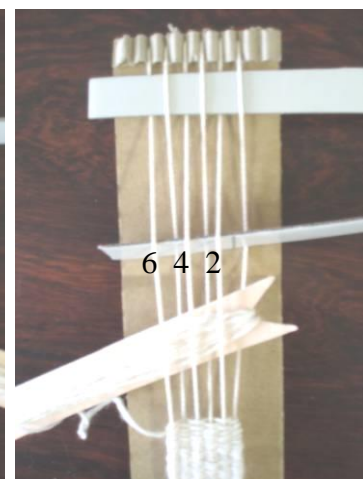
4. しおりのつくり方

①おり器に、たて糸をかける。



<おもて> <うら>

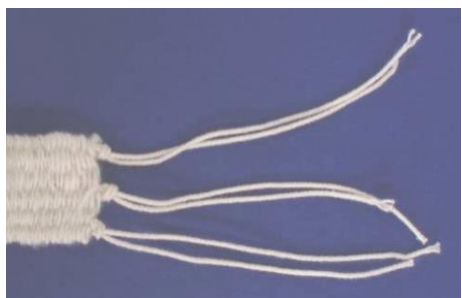
②つむいだ糸を、おりこんでいく。



※1・3・5のたて糸をもち上げ、右からよこ糸を通す。

※2・4・6のたて糸をもち上げ、左からよこ糸を通す。

③たて糸を外し、はじをむすぶ。



※たて糸は、2本まとめて「とめむすび」にする。

※「とめむすび」にしたあとは、「三あみ」にしておく。

☆わたや糸をつかって、考えたものがつくれましたか。

II わたをほぐそう

1. わたからたねを取りのぞくー「ワタくり」ー



わた毛につつまれたタネ

実がわれると、たねをつつんでいる白いわた毛が出てきます。畑(はたけ)いちめん、白い花がさいたように見えるので、日本では、「綿花(めんか)」とよんでいます。

英語では、ワタの実のことを「コットン・ボール」といいます。



わた毛のねもとを引っばる



わた毛だけになったもの

2. わた毛をほぐすー「ワタうち」ー



「くし」や「ブラシ」をつかって、4～5回わた毛をほぐします。



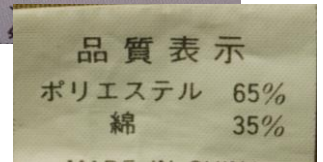
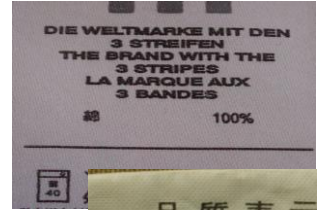
ほぐしたわた毛を、うすく広げて、竹ひごなどにまきとります。

☆ 「ワタくり」と「ワタうち」の やりかたが わかりましたか。

V 服やズボンをしらべよう

1. 「タグ」をしらべよう

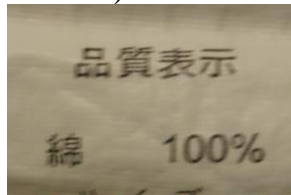
※シャツやズボンの 中には ざいりょうを 書いた「タグ」という小さなきれがついています。



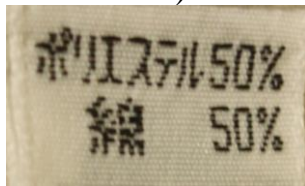
シャツのタグ

2. わたが まざっているもの さがし

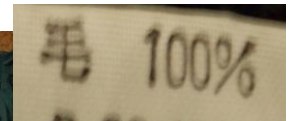
◇ぜんぶ わたで つくられているもの (綿100%)



◇わたを まぜて つくられているもの (綿 30~70%)



◇わたが ぜんぜん つかわれていないもの



☆綿が 使われているものがわかりましたか。